

2024年8月1日
金融庁
株式会社地域経済活性化支援機構

REVICareer マッチング成約件数累計 100 件到達、および給付金に関するお知らせ

日頃は REVICareer をご活用いただき、誠にありがとうございます。

関係者の皆さまのご協力により、2024 年7月末時点において、REVICareer のマッチング成約件数が累計 100 件に到達しました。これまでの皆さまの積極的な REVICareer 活用に改めてお礼申し上げます。

REVICareer のマッチング成約件数の増加に伴い、地域企業経営人材確保支援事業給付金の給付申請も予算の想定を上回るペースで増加しつつあります。同給付金は国の予算を原資とするものであるため、予算額の上限を超える場合には当該年度の対応が困難となる可能性もありますこと、予めご了承下さい。

なお、REVICareer につきましては、「経済財政運営と改革の基本方針 2024(骨太の方針 2024)」(令和6年6月 21 日閣議決定)をはじめ、各種政府方針においても記載されているところです。金融庁・地域経済活性化支援機構としましても、こうした政府の方針を踏まえ、REVICareer の更なる発展に向けて今後ともしっかりと取り組んで参る所存です。

今後とも、引き続きのご協力をよろしくお願い申し上げます。

<お問い合わせ先>

金融庁監督局総務課人材マッチング推進室
代表:TEL 03-3506-6000(内線 2933、2206)

株式会社地域経済活性化支援機構
経営企画本部 地域企業人材部
代表:TEL 03-6266-0310

【REVICareer お問い合わせフォーム】 <https://revicareer.jp/inquiry/>

【参考:各種政府方針】

「経済財政運営と改革の基本方針 2024(骨太の方針 2024)」(令和6年6月 21 日閣議決定)

第2章2. 豊かさを支える中堅・中小企業の活性化

(1)人手不足への対応

大企業に対し、中堅・中小企業と協働する新技術・商品開発(オープンイノベーション)や、副業・兼業を通じた中堅・中小企業への人材派遣を奨励する。大企業のDX人材等と地域の中堅・中小企業や地方公共団体とのマッチング支援を行う。地方公共団体や地域の経営支援機関等が連携して行う人材確保・育成・定着に向けた取組を支援する。

「新しい資本主義のグランドデザイン及び実行計画 2024 年改訂版(令和6年6月 21 日閣議決定)」

II. 1. (3)大企業と中小・小規模企業・スタートアップの間の協力関係の確立

⑥地域企業経営人材マッチング促進事業を通じたマッチングの推進

大都市圏の兼業・副業人材の地方での活躍を促進する観点から、大企業で職業経験を有する人材が登録されたリストを地域経済活性化支援機構(REVIC)で管理し、地方銀行等を活用して地域の中堅・中小企業とのマッチングを行う事業を強化し、官民を挙げた広範なマッチングを行う。

IV. 2. (2)事業承継支援の多様化

後継者が不在の企業のうち7割以上は黒字企業である。事業承継については、承継者について、現在のストックベースで見ても、同族承継が低下し、企業内部からの昇格や M&A による外部からの就任が増加しており、その結果もあり、後継者が不在である企業は低下傾向にある。多様な事業承継を支援するため、金融・税制等の支援措置を検討する。また、経営人材の確保について官民を挙げた広範なマッチングを進める。

「中堅企業等支援に関する今後の取組方針 2024」(令和6年6月 17 日)

2. (6)人材の確保

②地域金融機関等による人材マッチングの促進

大企業から地域企業への、兼業・副業・出向を含む多様な人の流れを創出するため、株式会社地域経済活性化支援機構(REVIC)に整備された人材プラットフォーム(レビキャリ)を拡充し、中堅企業等が含まれるネットワークとの連携といった周知広報の強化等を通じ、地域の中堅企業等への人材マッチングをより強力に推進する。